

オンラインセミナー

強迫症および強迫スペクトラム障害への 認知行動療法 ～アセスメントと課題の作り方～

ライブ視聴 2021年11月28日(日) 10時～16時 (1時間休憩あり) ※申込受付 11月21日まで

録画視聴 2021年12月5日(日)～2022年1月5日(水) ※申込受付 12月28日まで

【研修内容】

重症な強迫症だけでなく、日常に潜む強迫的な行動の癖の治し方がテーマです。強迫症の治療技法とされている曝露反応妨害法、また抜毛やチックの治療はハビットリバーサルという固定観念をやぶって、その応用についてわかりやすく提示してもらいます。

応用を知ることによって基本を学ぶのが楽しくなります。繰り返すうつ病や難治のパニック症にも強迫的な回避行動の存在に気付けるようになり、二つの技法の応用でカウンセリングで治せる範囲が広がるでしょう。気づいただけで行動を変えられない人のための課題の作り方の例示など、臨床に必要な認知行動療法の基本から実践までを学べる一日です。申し込み時に質問をお受けして講義の中で回答してもらいますので、どうぞご活用ください。

講師 岡嶋 美代

道玄坂ふじたクリニック、BTCセンター

専門行動療法士、公認心理師。
日本認知・行動療法学会、日本臨床催眠学会、日本ブリーフサイコセラピー学会などに所属。日本動機づけ面接協会理事。



【参加費】 10,000 円(税込)

【対象】 医療、保健、福祉、産業、教育、司法の有識専門家および大学生・大学院生

【申込】 こちらのフォームからお申込みください。ライブ視聴か録画視聴かをお選び頂けます。
<https://cbtcenter.jp/cms/?itemid=2788>

【心理士の方へ】 ライブ視聴・録画視聴どちらも臨床心理士ポイント申請予定です。

【問合せ】 京都CBTセンター事務局 (kyoto@cbtcenter.jp)



主催：京都CBTセンター